

DOPPELGÄNGER OUTDOOR®

C2278201501018

ボストンバックキャリーワゴンシリーズ 取扱説明書

型番 : C2-276/277/287

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

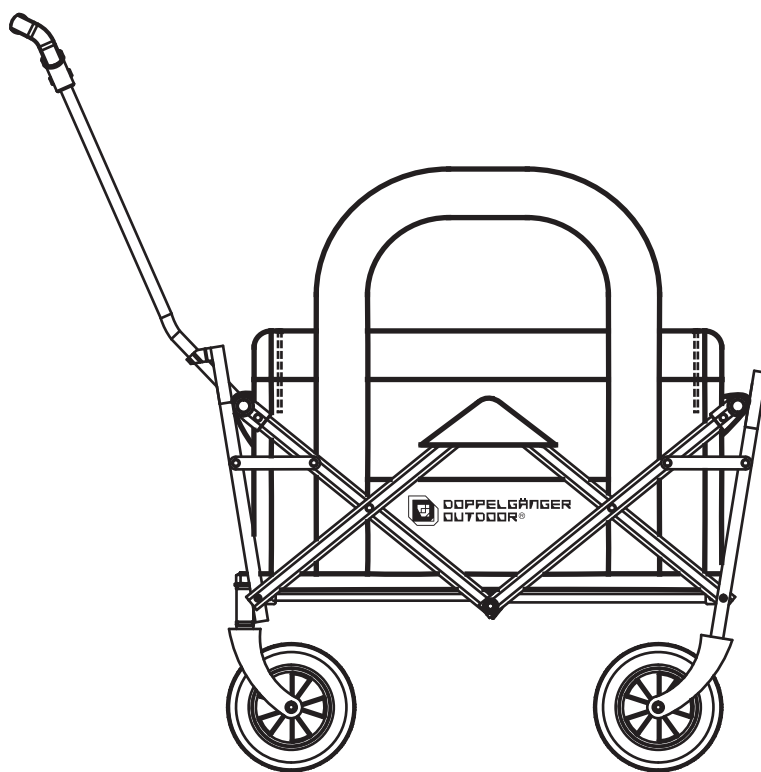
本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用ください。

また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。お買い上げ日または、商品到着後 7 日間以内に不具合が無いかをご確認くださいませよう、お願いいたします。

該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が、当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。



製品アンケート実施中

【毎月抽選で 10 名様にオリジナルグッズをプレゼント!】

アンケートフォームはコチラから

ビーズ株式会社 アンケート 検 索

<https://www.be-s.co.jp/abc/agree/dod/>



facebook ページ

【新製品やキャンペーンなど、お得な情報を発信中!】

facebook ページはコチラから

DOPPELGÄNGER OUTDOOR いいね!

<http://www.facebook.com/doppelgangeroutdoor>



ご使用上の注意（ご使用前に必ずお読みください。）

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。

【安全にお使いいただくために】

- DOPPELGANGER OUTDOOR が取り扱うボストンバックキャリーワゴンは、荷物の運搬を目的として作られたものですので、決して人や動物の運搬には使用しないでください。
- 各部の構成をよく把握し、組立順序に従って取扱ってください。
- 解体・撤去の際には、組立の逆の順序で必ず行い、手や指を挟まないようご注意ください。
- 組立設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用してください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

火災の恐れがあります。火気の近くには設置しないでください。また火気を近付けたり接触させないでください。

最大耐荷重量は必ず下記表に従ってください。それ以上の重さのものを運搬すると本体が破損し怪我をする恐れがあります。

	120 シリーズ (C2-276/287)	60 シリーズ (C2-277)
キャリー本体	70kg	60kg
バッグ本体	40kg	30kg



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

お子様のみの使用は非常に危険です。保護者の監督の下で組み立ての上、ご使用ください。

転倒する恐れがあります。必ず安定した地面の上で使用し、悪路での使用はお控えください。また、濡れている、凍結しているなど滑りやすい場所では使用しないでください。

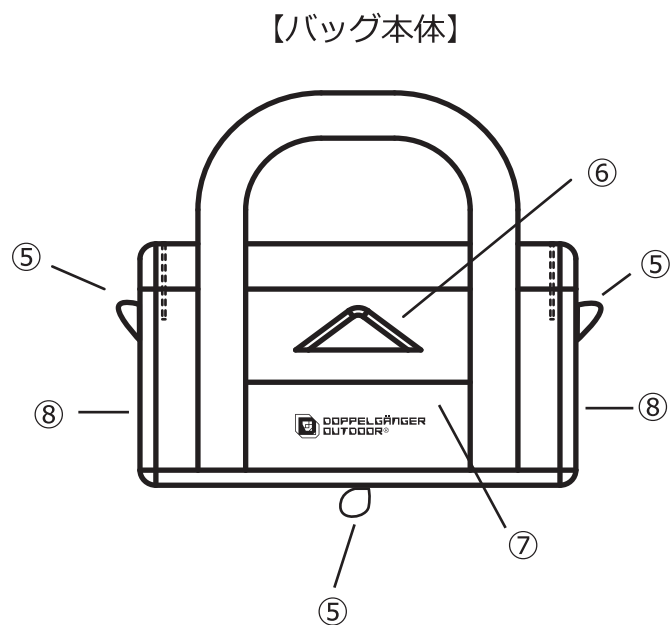
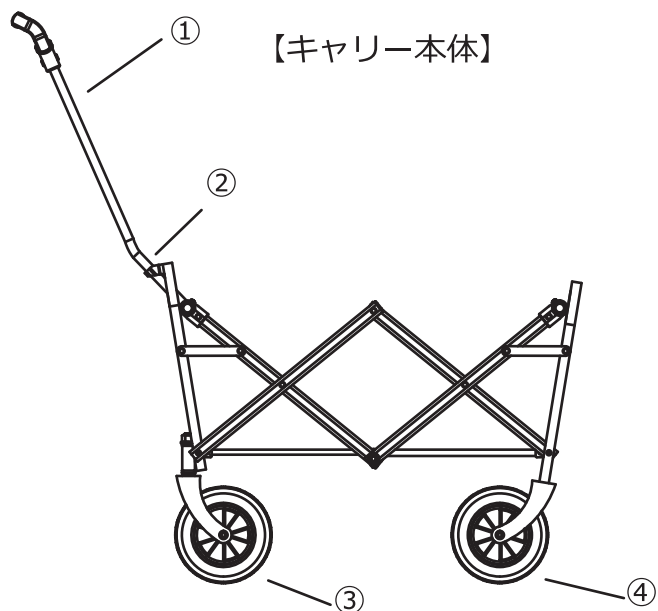
組み立てや折りたたみ時にフレームの間に指などを挟まないようご注意ください。初めて組み立てをされる際は、安全のため必ず手袋を着用して行ってください。

分解したり、改造したりしないでください。

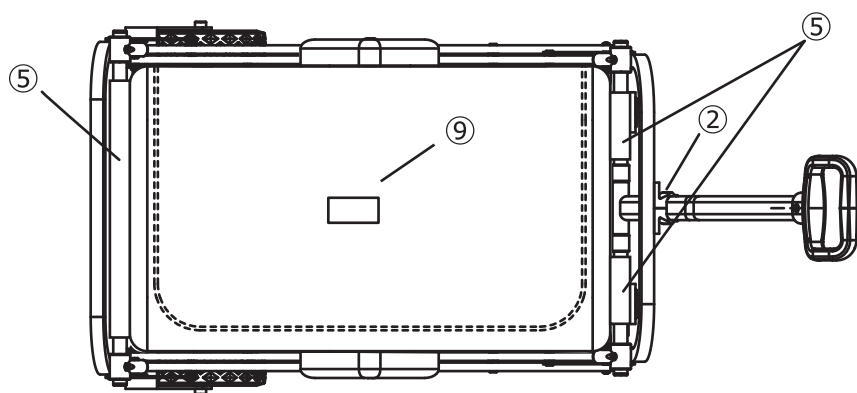
製品を持ち上げる際は、バッグ本体の肩紐やキャリー本体を掴みゆっくりと持ち上げてください。勢いよく持ち上げたり、振り回さないでください。商品が破損する恐れがあります。

- 使用後は汚れや水分を落として、完全に乾燥させてください。
- 保管は直射日光を避け、湿気が少なく風通しの良い場所に保管してください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄処分に従って廃棄してください。

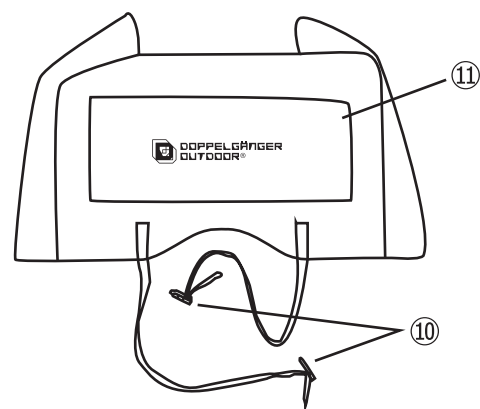
各部の名称及び、付属品



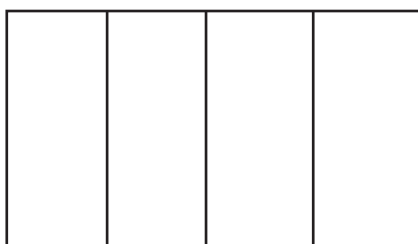
【製品上図及びバッグ内部】



【キャリングカバー】



【フロアマット】



【素材・原材料】

バッグ本体 C2-276/277 : ポリエステル
C2-287 : テスリン

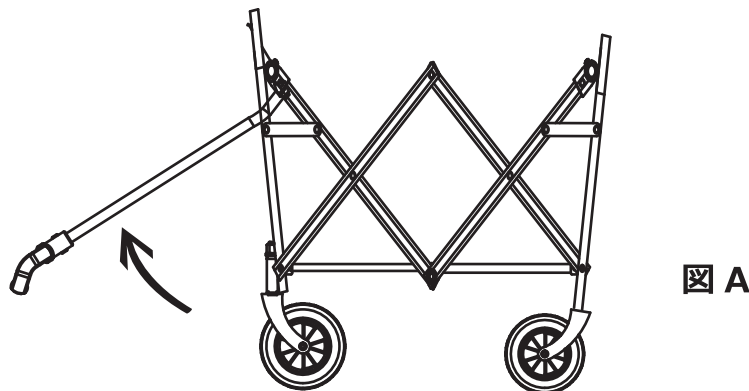
キャリーワゴン本体 : スチール

原産国 : 中国

①	ハンドル部分
②	ハンドル固定部
③	前輪部
④	後輪部
⑤	バッグ固定用ベルクロ
⑥	フレームカバー
⑦	サイドポケット
⑧	メッシュポケット
⑨	折りたたみ用ストラップ
⑩	固定用バックル
⑪	フロアマットポケット

< 組立方法 >

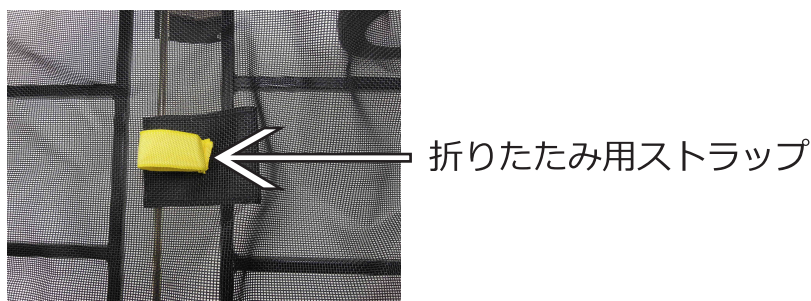
- ①2箇所ある固定用バックルを外し、キャリングカバーを本体から外してください。
- ②図 A を参考にハンドル部分を下から上へゆっくりと引き上げながらキャリー本体を展開してください。
必ずハンドル固定部分にハンドルがしっかりと固定されていることを確認してください。



- ③バッグ本体の底にフロアマットを敷いて完成です。
※フロアマットはキャリングカバーのフロアマットポケットに入っています。

< 収納方法 >

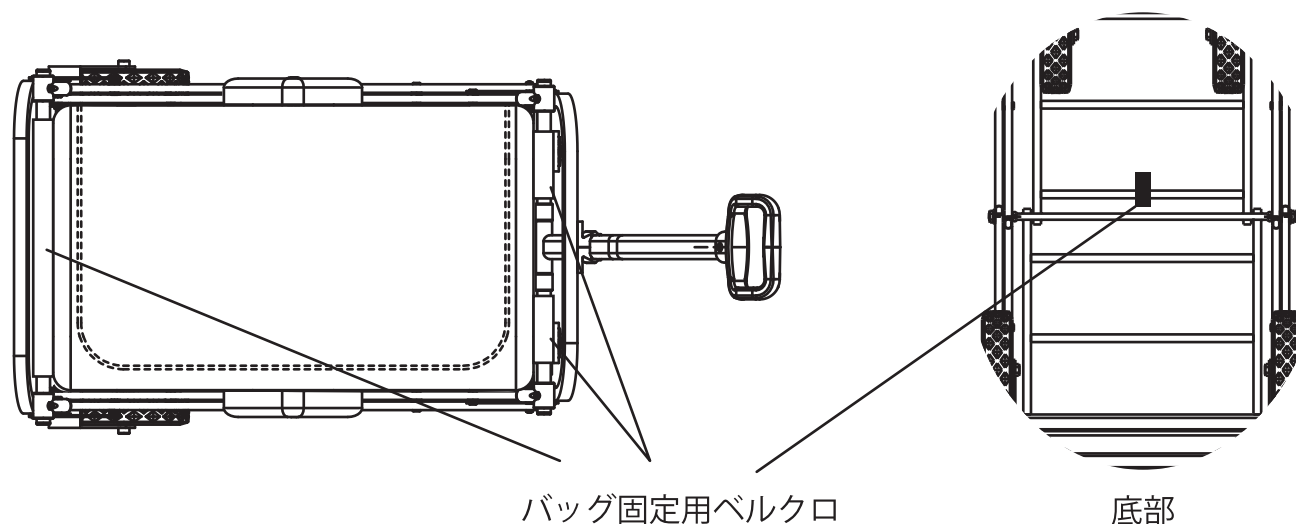
- ①バッグ本体底面に引いたフロアマットを外してください。
- ②必ずハンドル部を握りながらバッグ本体底部にある折りたたみ用ストラップをゆっくりと上へ引き上げ、キャリー本体をたたんでください。



- ※ハンドル部分が勢いよく倒れることがあります。周囲に注意してください。
- ③バッグ本体の肩紐をキャリングカバーの上部穴に通してからキャリー本体にカバーを被せてください。
 - ④固定用バックルをキャリー本体の最下部まで伸ばして固定してください。
バックルを締めたあと、フロアマットをキャリングカバーに収納してください。

< バッグ取外方法 >

- ①前ページの組立方法通りに製品を組み立てます。
- ②バッグ本体とキャリー本体を固定している 4 箇所のバッグ固定用ベルクロ取り外してください。



- ③バッグ本体の取っ手などを握り、上へ引き上げてください。
※バッグ本体とキャリー本体の耐荷重は異なります。荷物の入れすぎにご注意ください。

< バッグ取付方法 >

- ①バッグ底面にある、バッグ固定用ベルクロをキャリー本体の骨組みに取り付けてください。
必ず図 B の位置にベルクロを取り付けてください。正しく折りたたむことができなくなる可能性がございます。
- ②残りの 3 箇所のバッグ固定用ベルクロを使い、バッグを固定してください。
- ③バッグの横面についたフレームカバーを左右のフレームに被せてください。

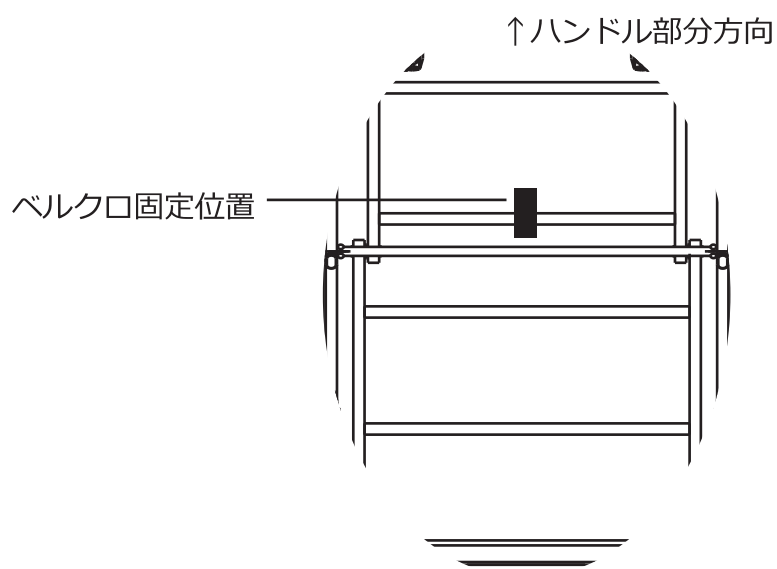


図 B